

子どもたちの幸せのために必要なものは何でしょう？

「ゆったり」過ごす中でも「メリハリ」はあったほうがよく、
「みんなと過ごしたい」ときも「ひとりでいたい」ときもあり、
「子ども」だけではなく「家族」にも支えが必要で、
「今」を楽しみながら、「将来」のことも考えたくて、
「発達」も大事だけれど、「環境」も変わらなければいけません。

「Libra-りぶら-」とは、**てんびん座**。

偏りのないバランスのとれた支援が受けられる放課後を、
私たちは目指していきたいと思って名づけました。

ある子にとっては「学童保育所 Libra」で、
ある子にとっては「個別サポート塾 Libra」で、
ある子にとっては「たまり場 Libra」で、
ある子にとっては「クラブ活動 Libra」であるような、

さまざまな子どもたちがそれぞれの望む過ごし方をしながら、
ひとつ屋根の下にいっしょにいられるような、

そんな場所を目指して、Libra はあります。



思い切りからだを動かしたい！



好きなおもちゃで遊びたい！



集中して勉強したい！



工作や調理や音楽など楽しみたい！



友だちといっしょに出かけたい！

Libraの誓い

Libra では、以下の3つのことを大切にして、
個別の支援プログラムを組み、実施します。

子どもにとって「わかる」環境

子どもたちが注意されたり、指示されたりして
動くのではなく、「自分でわかって、動ける」ことで
自信を深めていける環境とプログラムを用意します。

子どもの気持ちが「伝わる」コミュニケーション

子どもたちが自分の気持ちや意思を伝えることができ、
人への信頼を深め、人と関わることの喜びを感じられる
コミュニケーション支援をします。

子どもが「安らげる」空間

子どもたちの相性や感覚の特性、好きな活動などの
多様性を踏まえて、長時間でも短時間でも安心して
快適に過ごすことのできる空間とプログラムを用意します。

自分でできる自信を深めたい！

活動には見通しをもちたい！

自分のやりたいことを伝えたい！

ルールをわかって遊びたい！

安心してくつろげる場所がほしい！